防災対策に関するアンケート調査集計結果

調査期間 H25.6.14 ~ H25.6.28 回答率 88.4% 回答者数 305人

アンケートの趣旨

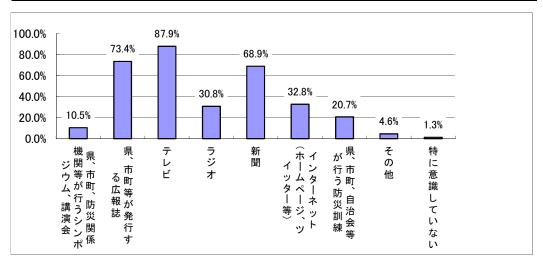
香川県は、災害が比較的少ない県でしたが、平成16年台風災害では、甚大な被害が生じました。また、近い将来発生が予測されている南海トラフを震源とする地震では、強い揺れや津波による被害が予測されています。こうしたことから、県では、平成18年7月に、自らの身は自らで守る「自助」、地域の安全は地域住民が互いに助け合って守る「共助」、行政による「公助」を基本とした「香川県防災対策基本条例」を制定し、災害に強い県土づくりに取り組んできました。

こうした中、平成23年3月に発生した東日本大震災では、これまでの想定をはるかに超えて広大な地域に甚大な被害が生じたことから、県では、震災対策を中心に防災対策の取組みの検証を行い、必要な対策を講じるとともに、「香川県地域防災計画」の見直しを行うなど、防災対策の一層の充実に努めているところです。

「香川県防災対策基本条例」では、県民のみなさんの防災意識の高揚と防災対策の一層の充実を図るため、毎年7月15日からの一週間を「県民防災週間」と定めています。このアンケート調査は、その結果を今後の県の防災対策に活用することを目的として実施するものですが、「県民防災週間」に先立つこの時期に実施することで、みなさんの防災への取組み状況をあらためて御確認いただく契機になれば幸いに思います。みなさんの御協力をお願いします。

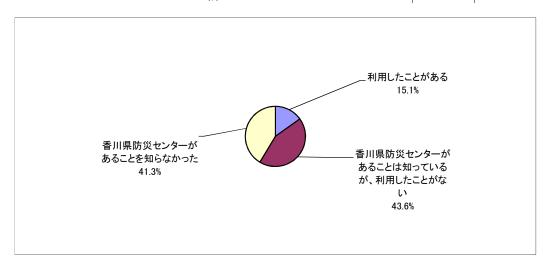
[問1]あなたは、日頃、災害や防災について、どのようなものを通じて情報を得ていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

	回答者数:	305人	
選択肢		回答者数	構成比
県、市町、防災関係機関等が行うシンポジウム、講演会		32	10.5%
県、市町等が発行する広報誌		224	73.4%
テレビ ラジオ		268	87.9%
ラジオ		94	30.8%
新聞		210	68.9%
インターネット(ホームページ、ツイッター等)		100	32.8%
県、市町、自治会等が行う防災訓練		63	20.7%
その他		14	4.6%
特に意識していない		4	1.3%



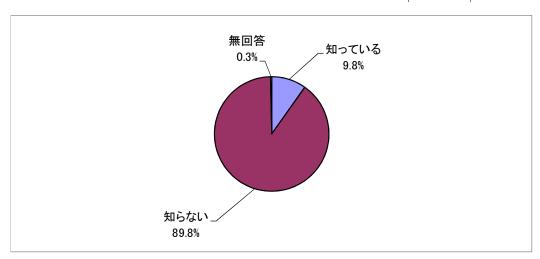
[問2] あなたは、地震体験や消火体験などができる香川県防災センター(高松市生島町)を利用したことがありますか。あてはまるもの1つを選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
利用したことがある	46	15.1%
香川県防災センターがあることは知っているが、利用したことがない	133	43.6%
香川県防災センターがあることを知らなかった	126	41.3%
計	305	100.0%



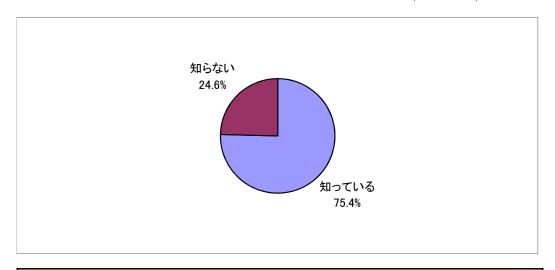
[問3] あなたは、防災対策の基本理念と県民・市町・県の役割分担を定めた「香川県防災対策基本条例」(平成18年7月制定)について、知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	30	9.8%
知らない	274	89.8%
無回答	1	0.3%
計	305	100.0%



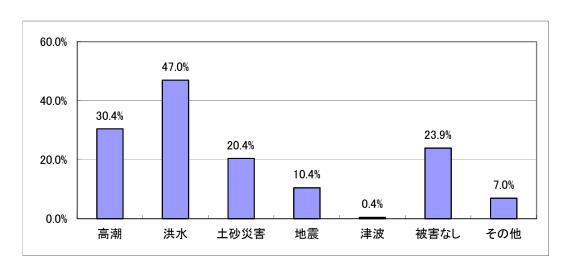
[問4] あなたの住んでいる地域は、台風、地震などで過去にどのような被害があったか知っていますか。

	選択肢	回答者数	構成比
知っている		230	
知らない		75	24.6%
	計	305	100.0%



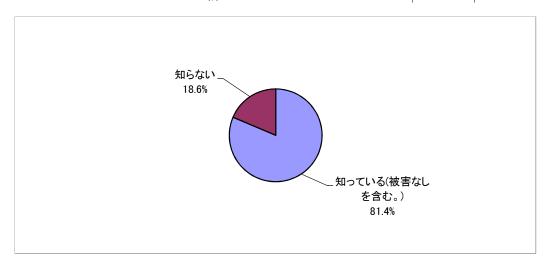
[問4-2] 問4で「知っている」と答えた方にお伺いします。あなたの住んでいる 地域で過去に受けた自然現象による被害はどのようなものですか(被害なしを含みま す。)。あてはまるものすべてを選んでください。

回答者数:	230人	
選択肢	回答者数	構成比
高潮	70	30.4%
洪水	108	47.0%
土砂災害	47	20.4%
地震	24	10.4%
津波	1	0.4%
被害なし	55	23.9%
その他	16	7.0%



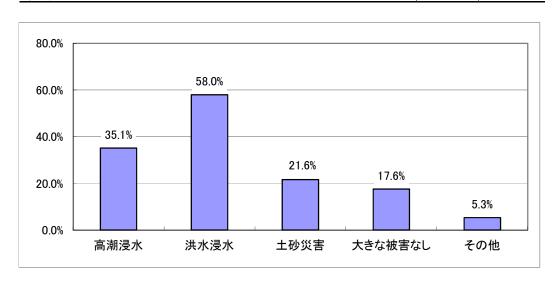
[問5] あなたの住んでいる地域では、台風、集中豪雨など風水害によって、どのような被害を受ける可能性があるか知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
知っている(被害なしを含む。)	245	80.3%
知らない	56	18.4%
無回答	4	1.3%
<u></u> 計	305	100.0%



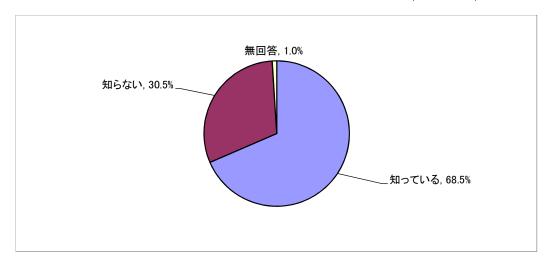
[問5-2] 問5で「知っている」と答えた方にお伺いします。台風や集中豪雨など風水害によって、あなたの住んでいる地域では、どのような被害を受けると予想されていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

		回答者数:	245人	
	選択肢		回答者数	構成比
高潮浸水			86	35.1%
洪水浸水			142	58.0%
土砂災害			53	21.6%
大きな被害なし	·	·	43	17.6%
その他			13	5.3%



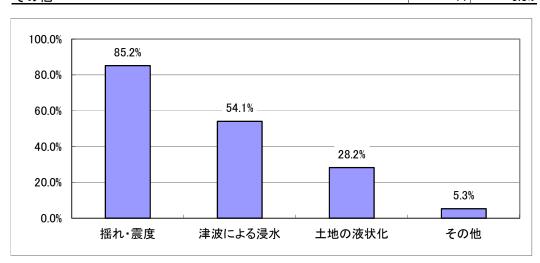
[問6] 平成25年3月に、県は、新たな地震・津波被害想定を公表しましたが、南海トラフを震源とする地震が発生した場合、あなたの住んでいる地域では、どのような現象(揺れや津波、液状化等)が予想されているか知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	209	68.5%
知らない	93	30.5%
無回答	3	1.0%
計	305	100.0%



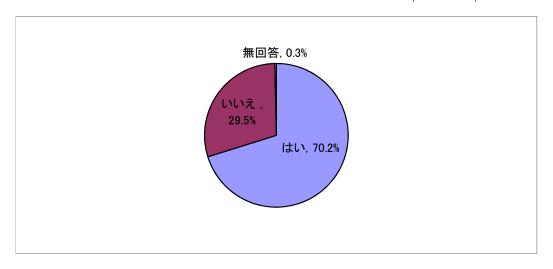
〔問6-2〕問6で「知っている」と答えた方にお伺いします。南海トラフを震源とする地震が発生した場合、あなたの住んでいる地域で発生する現象について、知っている事項はどのようなものですか。あてはまるものすべてを選んでください。

		回答者数:	209人	
	選択肢		回答者数	構成比
揺れ・震度			178	85.2%
津波による浸水			113	54.1%
土地の液状化			59	28.2%
その他			11	5.3%



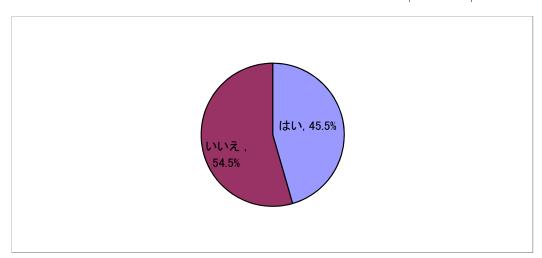
[問7] 自宅で災害にあったとき、どのような経路でどこへ避難すればよいか知っていますか。

	選択肢	回答者数	構成比
はい		214	70.2%
いいえ		90	29.5%
無回答		1	0.3%
	計	305	100.0%



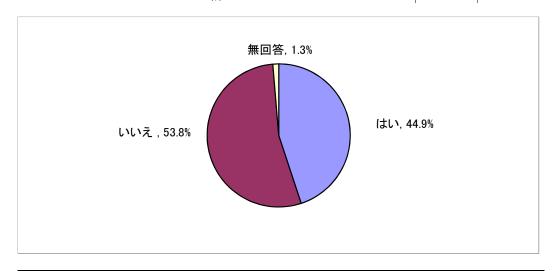
[問8] (お勤め又は学生の方にお聞きします。お勤めや学生でない方は問9へ進んでください。) 職場又は学校で災害にあったとき、どのような経路でどこへ避難すればよいか知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	56	45.5%
いいえ	67	54.5%
	123	100.0%



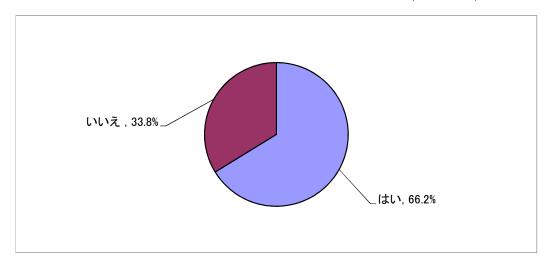
[問9]避難した場合の家族の集合場所やお互いの連絡方法を、話し合って決めていますか。______

選択肢	回答者数	構成比
はい	137	44.9%
いいえ	164	53.8%
無回答	4	1.3%
計	305	100.0%



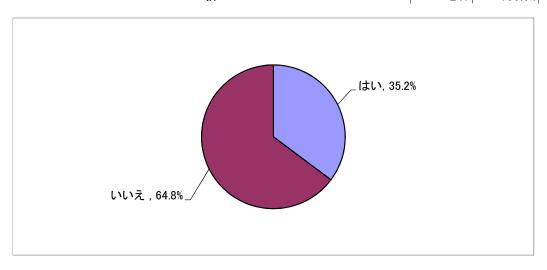
〔問10〕固定電話の災害用伝言ダイヤル又は携帯電話の災害用伝言板について知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	202	66.2%
いいえ	103	33.8%
計	305	100.0%



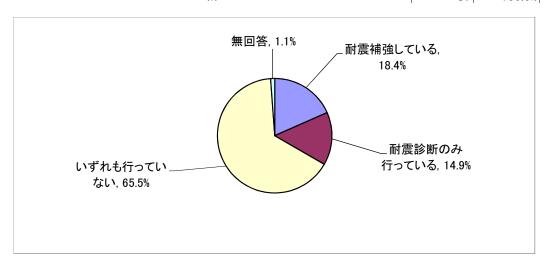
[問11] 持ち家(ご家族の持ち家を含む)の方にお聞きします。(持ち家でない方は問12へ進んでください。) あなたの住んでいる家は、新しい耐震基準が適用される前の昭和56年以前に建てられたものですか。

	選択肢	回答者数	構成比
はい		87	35.2%
いいえ		160	64.8%
	計	247	100.0%



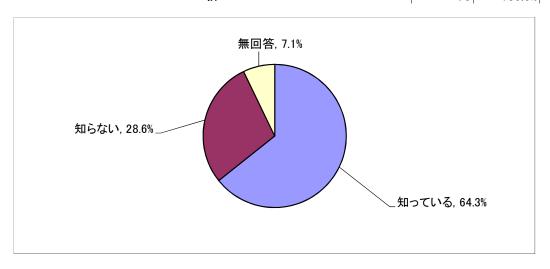
〔問11-2〕あなたの住んでいる家の耐震性を調査し必要な補強を行っていますか。 あてはまるもの1つを選んでください。

	回答者数:	87人	
選択肢		回答者数	構成比
耐震補強している		16	18.4%
耐震診断のみ行っている		13	14.9%
いずれも行っていない		57	65.5%
無回答		1	1.1%
計		87	100.0%



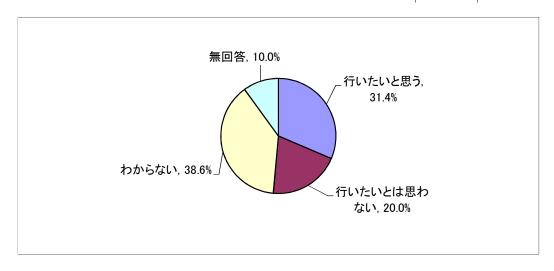
[問11-3] 問11-2で、「耐震診断のみ行っている」「いずれも行っていない」と答えた方にお伺いします。県では、市町と連携して、民間住宅の耐震診断や耐震改修工事に要する費用の一部を助成する事業(補助事業)を実施していますが、知っていますか。

		回答者数:	70人	
	選択肢		回答者数	構成比
知っている			45	64.3%
知らない			20	28.6%
無回答			5	7.1%
-	計	_	70	100.0%



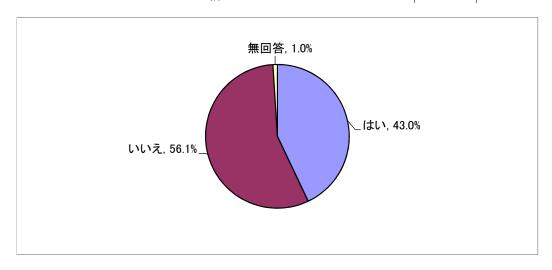
[問11-4] 問11-2で、「耐震診断のみ行っている」「いずれも行っていない」と答えた方にお伺いします。今後、補助事業を利用して耐震診断や耐震改修工事を行いたいと思いますか。あてはまるもの1つを選んでください。

	(: 70人	
選択肢	回答者数	構成比
行いたいと思う	22	31.4%
行いたいとは思わない	14	20.0%
わからない	27	38.6%
無回答	7	10.0%
計	70	100.0%



[問12] 地震に備えて、家具の固定化など家具の転倒防止対策をとっていますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	131	43.0%
いいえ	171	56.1%
無回答	3	1.0%
	305	100.0%



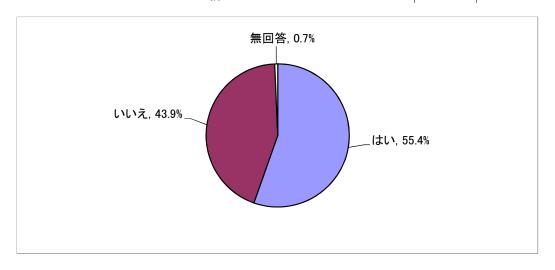
〔問13〕地震の揺れでブロック塀などが転倒しないよう必要な対策をとっていますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	85	27.9%
いいえ	219	71.8%
無回答	1	0.3%
計	305	100.0%



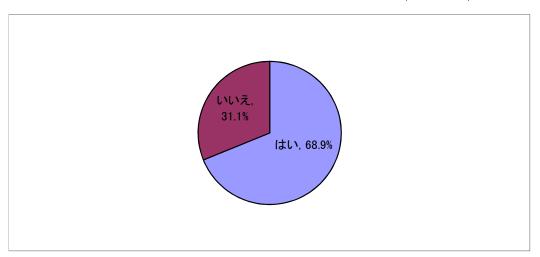
[問14] 家庭に消火器などを用意し、その使い方を知っていますか。

	選択肢	回答者数	構成比
はい		169	55.4%
いいえ		134	43.9%
無回答		2	0.7%
	計	305	100.0%



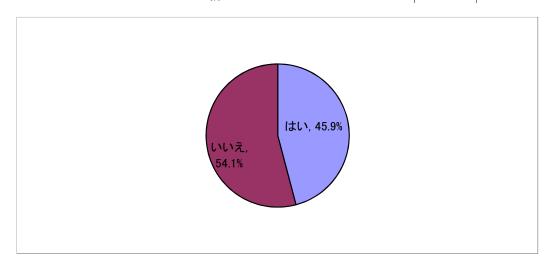
[問15] 常備薬、携帯ラジオ、懐中電灯など、避難の際に必要な物をすぐ持ち出せるよう準備していますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	210	68.9%
いいえ	95	31.1%
計	305	100.0%



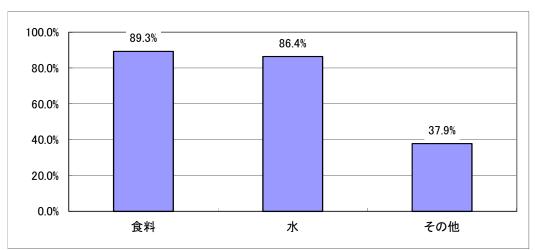
〔問16〕地震により交通手段、電気、水道などライフラインが途絶した場合に備えて、3日分程度の水・食料などを備蓄していますか。

	選択肢	回答者数	構成比
はい		140	45.9%
いいえ		165	54.1%
	計	305	100.0%



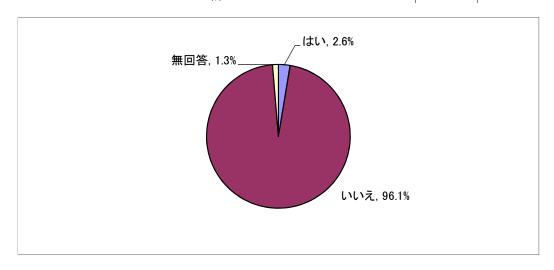
[問16-2] 問16で「はい」と答えた方にお伺いします。どのようなものを備蓄していますか。あてはまるものすべてを選んでください。

		回答者数:	140人	
	選択肢		回答者数	構成比
食料			125	89.3%
水			121	86.4%
その他			53	37.9%



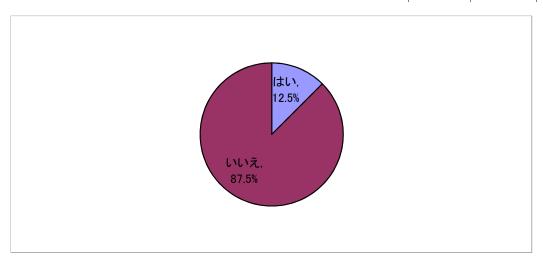
[問17] あなたは、身体が不自由であるなど一人で避難することが難しい状態ですか。

	選択肢	回答者数	構成比
はい		8	2.6%
いいえ		293	96.1%
無回答		4	1.3%
	計	305	100.0%



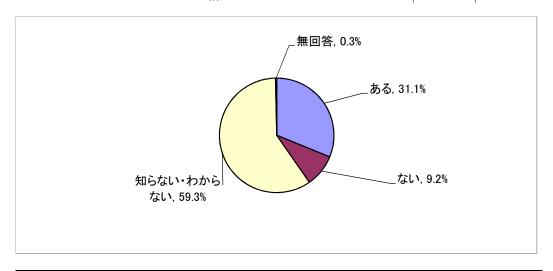
[問17-2] 問17で「はい」と答えた方にお伺いします。災害時の避難方法について、市町や自主防災組織に事前に相談していますか。

回答者数	: 8人	
選択肢	回答者数	構成比
はい	1	12.5%
いいえ	7	87.5%
<u></u> 計	8	100.0%



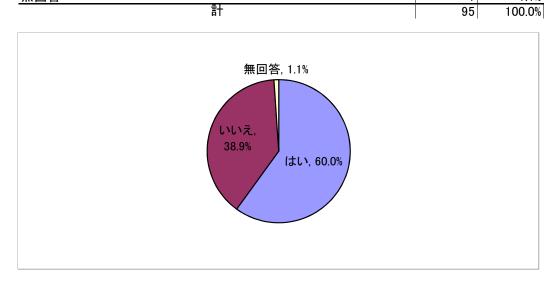
[問18] あなたの住んでいる地域に自主防災組織はありますか。あてはまるもの1つ を選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
ある	95	31.1%
ない	28	9.2%
知らない・わからない	181	59.3%
無回答	1	0.3%
計	305	100.0%



[問18-2] 問18で「ある」と答えた方にお伺いします。あなた又はあなたの家族は、自主防災組織の活動に参加していますか。

		回答者数:	95人	
	選択肢		回答者数	構成比
はい			57	60.0%
いいえ			37	38.9%
無回答			1	1.1%
	計	-	95	100.0%



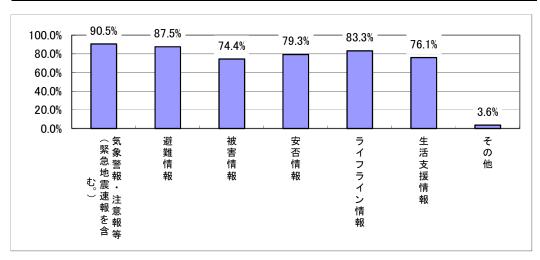
[問18-3] 問18で「ない」「知らない・分からない」と答えた方にお伺いします。あなたの住んでいる地域に自主防災組織がもしあれば、加入したいと考えますか。加入しない場合は、その理由を記載してください。

回答者数: 209人 選択肢 回答者数 構成比 加入する 142 67.9% 加入しない 64 30.6% 無回答 3 1.4% 計 209 100.0%



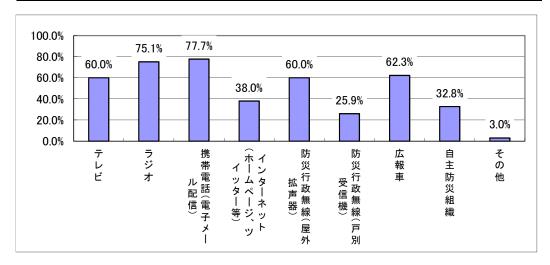
〔問19〕あなたは、南海トラフを震源とする地震の大規模災害発生時にどのような情報が必要だと思いますか。あてはまるものすべてを選んでください。

回答者数: 305人 選択肢 回答者数 構成比 気象警報・注意報等(緊急地震速報を含む。) 276 90.5% 避難情報 267 87.5% 被害情報 227 74.4% 安否情報 242 79.3% ライフライン情報 254 83.3% 生活支援情報 232 76.1% その他 11 3.6%



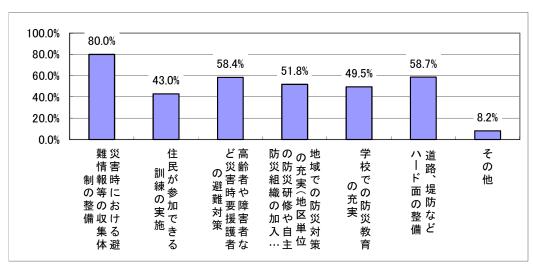
〔問20〕あなたは、南海トラフを震源とする地震の大規模災害発生時にどのような情報収集手段が有効だと思いますか。あてはまるものすべてを選んでください。

回名	答者数: 305人	
選択肢	回答者数	構成比
テレビ ラジオ	183	60.0%
	229	75.1%
携帯電話(電子メール配信)	237	77.7%
インターネット(ホームページ、ツイッター等)	116	38.0%
防災行政無線(屋外拡声器)	183	60.0%
防災行政無線(戸別受信機)	79	25.9%
広報車	190	62.3%
自主防災組織	100	32.8%
その他	9	3.0%



[問21] あなたは、県や市町が実施する防災対策としてどのようなことを期待しますか。

回答者数:	305人	
選択肢	回答者数	構成比
災害時における避難情報等の収集体制の整備	244	80.0%
住民が参加できる訓練の実施	131	43.0%
高齢者や障害者など災害時要援護者の避難対策	178	58.4%
地域での防災対策の充実(地区単位の防災研修や自主防災組織の加入推進	158	51.8%
学校での防災教育の充実	151	49.5%
道路、堤防などハード面の整備	179	58.7%
その他	25	8.2%



[問22] あなたは、東日本大震災や近年の豪雨災害を経て、災害に対する意識は変わりましたか。あてはまるもの1つを選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
災害への備えの重要性をより強く感じた	247	81.0%
変わらない	43	14.1%
その他	10	3.3%
無回答	5	1.6%
計	305	100.0%

